



開田小学校だより



令和7年 3月19日（水） 文責：草間隆志

学校 HP も
のぞいてください

6年生のみなさん ご卒業おめでとうございます

本日、卒業証書授与式を挙行了いたしました。一人一人に卒業証書を渡し8人の子どもたちが開田小学校を卒業しました。この一年間、学習に、学校行事に、児童会行事にと、最上級生としての務めを立派に果たした卒業生の皆さんへ、心から祝福の拍手を贈ります。おめでとうございます。これからも健康で、大いに活躍されますようご祈念申し上げます。



令和6年度末をもって転任・退職する職員



保護者の皆様、地域の皆様、大変お世話になりました。開田小学校での思い出は、ここで働いた私たちの一生の宝となります。この出会いへの感謝をずっと忘れず、目の前の子ども達のためにはたらくことで恩返しをしていきたいと思っています。ご家族と開田高原地域の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。
転任・退職 職員一同

【お知らせ・お願い】

4月3日（木）まで春休みになります。次の点に気を付けて安全・安心な春休みにしましょう。事故、ケガや感染症などありましたら、学校 [redacted]（休日・夜間は、学校携帯 [redacted]）へ連絡をお願いします。

浅い春の風に、膨らみ始めたしらかばの芽が、やさしく揺れています。

この佳き日、ここに、ご来賓の方々、保護者の皆様をお迎えして、令和六年度、木曾町立開田小学校の卒業証書授与式を挙げていきますことは、大きな喜びでございます。本日、ご臨席を賜りました皆様方には、日頃から本校の教育に深いご理解と温かいご支援をいただき、さらには巣立ちゆく卒業生の門出に華を添えていただきましたことに、厚く感謝申し上げます。

八名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんが、今、手にした卒業証書は、六年間の成長の証です。そこには、一緒に歩んできた友だち、いつもあなた方を温かく見守り、育ててくださったご家族、地域の皆様の思いが詰まっています。改めて多くの方々への感謝の思いを深く心に刻んでくれることを願っています。

私が皆さんと共に過ごした時間はたった一年間だけでしたが、感謝なくして皆さんの歩みを語ることはできません。

児童会スローガン「なかよし 楽しい」の実現に向けて、頼りがいのある最上級生として全校の先頭に立ち、優しく下級生を導く姿がたくさんありました。なかよしタイム、きそっ子の時間、それぞれの委員会企画など、どれも全校の友だちが楽しめるように、なかよくなるようにと考えられていました。

また、行事で見せる姿は、下級生の憧れでした。音楽会での心から伝えようとする歌声や演奏。「それぞれの最高のきらめきを出そう」という思いで臨んだ運動会。アトラクションの木曾馬に負けない力強い走りも、組体操の技やダンスも、本当に最高のきらめきでした。

修学旅行での、思いっきり楽しむときとしっかり学ぶときの切り替えの早さ。自分たちで考え行動する姿。この一年間、皆さんの輝いていた姿が、今もあざやかによみがえってきます。

そして、開田科での行動力と団結力。「開田に人を増やそう」「移住者が増えるといいのでは」からスタートした「開田に人を増やそう大作戦」では、取材活動を通して、開田の魅力を多くの人に発信しようと、一人ひとりがアイデアを持ち寄り、小松先生と一緒に実現させていく様子は、とても頼もしく、そして、自分たちの知らない魅力を新たに発見していく目の輝きが、すてきでした。

自分のことより相手のこと考え、思いやりのある優しい六年生なので、下級生はみなさんとお別れをさみしがっています。先日とった「六年生の好きな所アンケート」の結果からも、どれだけ、下級生に慕われ、先生方から大切に思われているかが、伝わってきました。

そんな六年生も、いよいよ卒業です。

新たな第一歩を踏み出すみなさんに、わたしが、皆さんと同じ年代の頃、夢中になって読んだ『赤毛のアン』の一節を贈ります。コンゴともオンラインでつながって話をしたり、二学期の終業式でも学習の成果を英語で発表したりした六年生を見習って、わたしも英語でチャレンジします。

Now there is a bend in it. I don't know what lies around the bent, but I'm going to believe that the best does.

「自分の行く手はいつも先までずっと見通せる気がしたの。でも今曲がり角に来たのよ。曲がり角を曲がった先には何かあるかは、わからないの。でもきっと一番良いものがあるに違いないわ。」

みなさんの曲がり角を曲がった先には、「中学」という新しい舞台が待ち受けています。ワクワク・ドキドキしますね。少しは不安もあるでしょうか。でも、そこは、輝かしい未来に違いありません。これからも、自分で考え、自分で決めて、自らの力で行動し、自らを磨き、高めていってほしいです。時には、立ち止まることもあるでしょう。そんなときは、今までもそうであったように、周りの人の考えや助けに耳を傾けながら、自分の未来を切り拓いていってください。応援しています。

最後になりましたが、保護者の皆様におかれましては、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

子どもたちの成長を思い、精一杯お預かりしてきましたが、至らないことも多かったと存じます。それでも、皆様が、常に変わることなく、本校に深いご理解とご協力をくださいましたことに、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

職員一同、子どもたちの卒業を心より祝福し、更に心豊かに成長していってくれることを願っております。

結びに、ここにお集まりの皆様の ご健康とご発展、そして、卒業生の輝かしい未来を祈念し、式辞といたします。

令和7年3月19日

木曾町立開田小学校長 奥原 成子